

桃山南だより

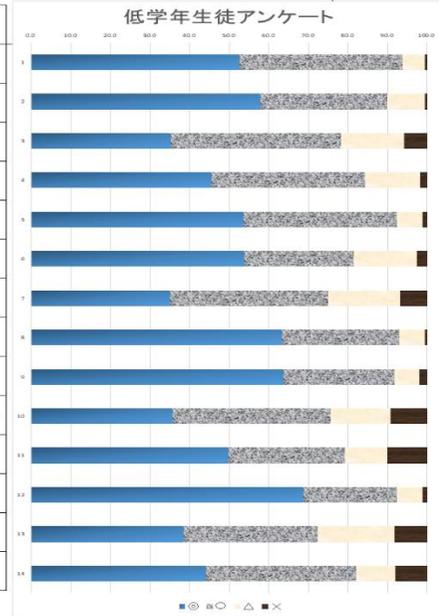
令和7年度後期学校評価
京都市立桃山南小学校
校長 香村 明寛

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。
平素は本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。後期に行いました学校評価アンケートの結果についてご報告いたします。「よくできている」「大体できている」を評価したものを肯定的にとらえ、分析を行いました。
お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

◎よくできている ○大体できている
△あまりできていない ×できていない

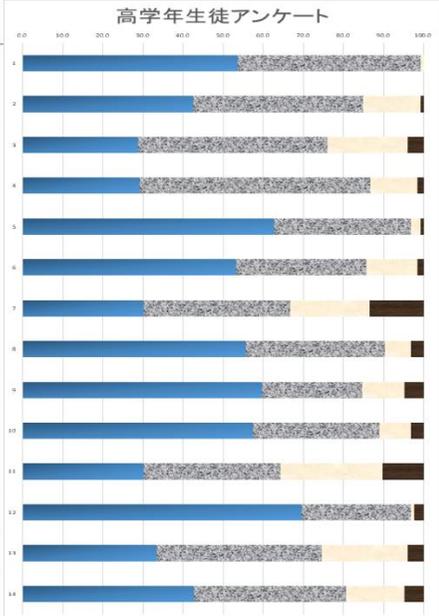
R7後期 低学年生徒アンケート

	◎	○	△	×
1 じゆぎょうがよくわかる。	52.5	41.3	5.6	0.6
2 すすんでかいていかくしゆう(しゆくだいなど)をしている。	57.9	32.1	9.4	0.6
3 じゆぎょうでは、じぶんのおもいをつたえることができている。	35.3	42.9	16.0	5.8
4 がっこうのきまりややくそくをまもっている	45.6	38.6	13.9	1.9
5 ともだちやまわりのひとをたいせつにしている。	53.5	38.9	6.4	1.3
6 じぶんからすすんであいさつをしている	53.8	27.6	16.0	2.6
7 はやねはやおきをしている	35.0	40.0	18.1	6.9
8 あんぜんにきをつけ、いのちをたいせつにしたこうどうをしている。	63.3	29.7	6.3	0.6
9 スポーツやそとあそびで、からだをうごかしている	63.7	28.0	6.4	1.9
10 いえでがっこうのできごとをはなしている。	35.6	40.0	15.0	9.4
11 PTAやちいきのぎょうじには、たのしみにしていることがある	49.7	29.6	10.7	10.1
12 がっこうではたのしくすごしている	68.8	23.6	6.4	1.3
13 こまったときには、がっこうのせんせいにそうだんしている	38.4	34.0	19.5	8.2
14 じぶんのみのまわりでいじめがおこらないようにどりよくしている。	44.1	37.9	9.9	8.1



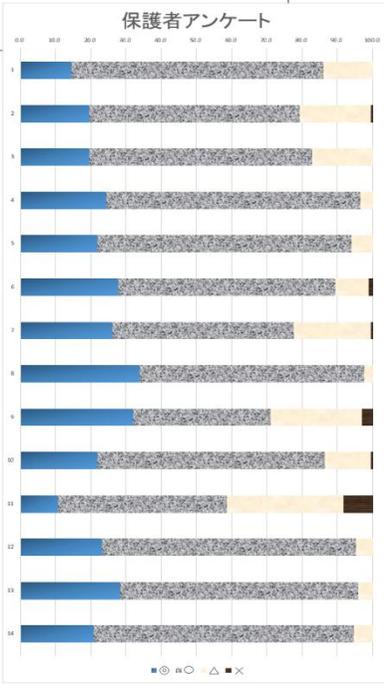
R7後期 高学年生徒アンケート

	◎	○	△	×
1 授業がよくわかる。	53.5	45.7	0.8	0.0
2 進んで家庭学習(宿題など)をしている。	42.4	42.4	14.4	0.8
3 授業では、自分のおもいを伝えることができている。	28.8	47.2	20.0	4.0
4 学校の決まり約束を守っている	29.1	57.5	11.8	1.6
5 友だちや周りの人を大切にしている	62.7	34.1	2.4	0.8
6 自分からすすんであいさつをいっている	53.2	32.5	12.7	1.6
7 早寝早起きをしている。	30.2	36.5	19.8	13.5
8 安全に気をつけ、命を大切に行動をしている。	55.6	34.7	6.5	3.2
9 スポーツや外遊びで、身体を動かしている	59.7	25.0	10.5	4.8
10 家で学校の出来事を話している。	57.5	31.5	7.9	3.1
11 PTAや地域の行事には、楽しみにしていることがある	30.2	34.1	25.4	10.3
12 学校では楽しく過ごしている	69.6	27.2	0.8	2.4
13 困ったときには、学校の先生に相談している	33.3	41.3	21.4	4.0
14 自分の身の周りでいじめが起こらないように努力している。	42.7	37.9	14.5	4.8



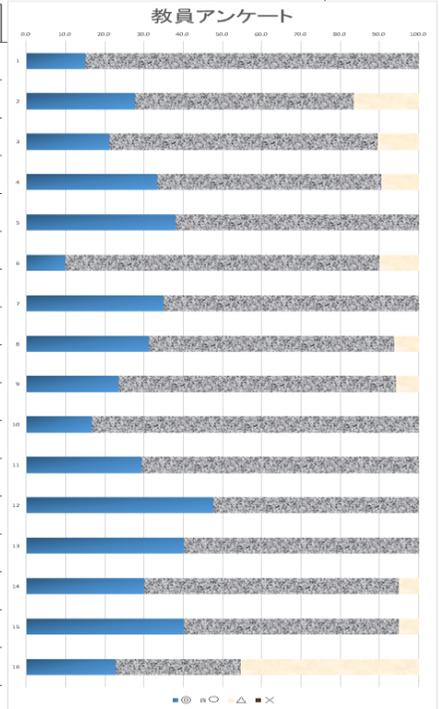
R7後期 保護者アンケート

	◎	○	△	×
1 子どもに基礎的な学力が身につくように働きかけている。	14.5	71.5	13.9	0.0
2 子どもに家庭学習の習慣が身につくように働きかけている。	19.5	59.8	20.1	0.6
3 子どもに、自分のおもいが伝えられるように働きかけている。	19.5	63.3	17.2	0.0
4 子どもが、学校の決まりや約束を守って生活できるように声をかけている。	24.4	72.0	3.6	0.0
5 子どもに、人を大切に言葉づかいや行動を意識させている。	21.9	72.2	5.9	0.0
6 子どもが、自分からすすんであいさつするように家庭で自らあいさつをしている。	27.8	61.5	9.5	1.2
7 家庭で、早寝早起きを習慣づけている。	26.0	51.5	21.9	0.6
8 子どもに、安全に気をつけ、命を大切に行動を意識させている。	33.9	63.7	2.4	0.0
9 子どもに、スポーツや外遊びで、身体を動かすよう働きかけている。	32.0	39.1	26.0	3.0
10 お便りやホームページ、子どもの話などから学校での子どもの様子を把握するように心がけている	21.9	64.5	13.0	0.6
11 子どもが、PTAや地域の行事に参加できるように働きかけている。	10.7	47.9	33.1	8.3
12 子どもが楽しく学校に通えるように家庭でも働きかけている。	23.1	72.2	4.7	0.0
13 困ったときなどは、学校や担任に質問したり相談するように働きかけている。	28.4	67.5	4.1	0.0
14 子どもの身の周りでいじめが起こらないように、子どもの様子を把握するように心がけている。	20.7	74.0	5.3	0.0



R7後期 教員アンケート

	◎	○	△	×
1 子どもに基礎基本が定着できるようなわかりやすい授業をこなしている	15.0	85.0	0.0	0.0
2 子どもに家庭学習の習慣が定着するように取り組んでいる。	27.8	55.6	16.7	0.0
3 子どもが、自分のおもいを伝えられるような授業や取り組みを工夫している。	21.1	68.4	10.5	0.0
4 約束や決まりを守ること、みんなが気持ちよく生活出来ることを伝え、適切に指導している。	33.3	57.1	9.5	0.0
5 人を大切に言葉づかいや行動をするようにしている。	35.0	65.0	0.0	0.0
6 子どもが、すすんであいさつできるように、声かけやあいさつをしている。	38.1	61.9	0.0	0.0
7 早寝早起きなどの基本的な生活習慣が定着するよう、子どもや家庭に働きかけている。	10.0	80.0	10.0	0.0
8 命の大切さ、命を守る行動をとることの大切さについて適切に指導している。	35.0	65.0	0.0	0.0
9 心と体を一体化としてとらえ、体育学習の充実に向け、授業や取り組みを工夫している。	31.3	62.5	6.3	0.0
10 お便りやホームページで学習活動のねらいや子どもの様子を伝えている。	23.5	70.6	5.9	0.0
11 開かれた学校を目指して、地域・保護者と連携・協力することを意識している。	16.7	83.3	0.0	0.0
12 子どもが楽しく学校へ行きたいと思える学校・学校経営を心がけている	29.4	70.6	0.0	0.0
13 子どもや家庭から個別の相談を受けたとき、解決に向けて真摯に対応している。	47.6	52.4	0.0	0.0
14 いじめが起こらないような、風土を作ったり、子どもたちの言動に目を配っている。	40.0	60.0	0.0	0.0
15 教職員が「学校いじめの防止等基本方針」の内容を理解し、組織的対応に努めている。	30.0	65.0	5.0	0.0
16 児童生徒・保護者の訴え(アンケート結果を含む)や相談内容を共有している。	40.0	55.0	5.0	0.0
17 働き方改革を意識して、業務改善にとりくんでいる。	22.7	31.8	45.5	0.0



❁ 全般的には、肯定的な回答が多く、前期同様に「授業がよくわかる」という項目では低学年で2ポイント、高学年では4ポイント近く伸びていました。各項目ごとの結果を見ても前期より大きくポイントを下げた項目はありませんでした。しかし低学年で「家庭学習をしている」「学校の決まりや約束を守っている」「友達や周りの人を大切にしている」「すすんで挨拶をしている」などの回答項目の△「あまりできていない」の回答が増えているのが気になりました。この項目に当てはまる質問を保護者・教職員で見ると、「家庭学習の習慣の定着」については教職員も保護者も△「あまりできていない」のポイントが増えています。「決まりを守る」ことについては教職員の△「あまりできていない」のポイントが増えました。子どものようすを丁寧に見て、適切に声をかけたり、指導したりすることが大切であると改めて感じています。

～確かな学力の育成に向けて～

「自分の思いを伝えること」に関して、8割以上の保護者が働きかけたり、教職員が工夫したりする一方で、低学年・高学年共に約2割が△や×の回答を選んでいます。恥ずかしさや自信が持てないなど、自分の意見を言うことに抵抗を感じる児童も高学年になるにと増えてくると考えられますが、学習や日常生活などでの様々な場面で、自分の考えや意見を持ち、伝える事はこれから大事になってくる力の一つです。子ども達が自分の思いを伝える事ができるように工夫していきたいと思っています。

～健やかな体の育成に向けて～

「早寝早起きをしている」については高学年が5ポイント下がっています。冬という季節も関係しているのかもしれませんが。逆に低学年は△や×のポイントが減っているので規則正しい生活リズムを整えることが元気に学校生活を過ごすことにつながるのではないかと考えています。引き続きご家庭でも働きかけていただけると嬉しいです。「スポーツや外遊びで体を動かしている」という項目では低学年は5ポイント、高学年は3ポイント近く伸びています。学校全体でジャンプアップの取り組みをしたことがよい結果につながっている理由の一つではないかと考えています。今後も取り組んでいきたい活動の一つです。

～豊かな心の育成に向けて～

「困ったときに、学校の先生に相談している」の回答が前期からさらに下がっていました。今年度初めて「ももみなにこにこ面談」という取り組みをし、担任がクラス全員の児童と話す時間を設けました。この時間が有効に働いた事により困りごとを聞いてもらい、解決しているためポイントが下がったのは今回の結果からだけではわかりません。今後も児童全員との面談時間を設ける取組を継続し検証をしていく必要があると思います。いつでも困ったときに担任をはじめ学校の教職員に相談することが出来るような学校でありたいと考えています。

「安全に気をつけ命を大切に行動をしている」の項目で低学年は△「あまりできていない」のポイントが3ポイント増えています。高学年では×「できていない」が前期の2倍となっています。学校生活への慣れが子ども達の心に小さな油断となってあらわれてしまったのではないかと考えています。児童会からは「生活目標」「人権目標」という形で子ども達への発信は続けていますが、今回の結果を受けて子ども達の心と体が健やかに育つように意識づけをし、体制を整え見守っていきます。

～やさしく かしこく 元気よく～

❁ 「学校では楽しく過ごしている」と答えた児童は前期同様低学年も高学年も9割を超えていました。これは大変うれしい結果です。さらに「子どもが楽しく学校に通えるように家庭でも働きかけている」への回答が前期より2ポイント上がっており、ご家庭からの働きかけが子ども達の大きな支えとなっている事もこの結果につながっているのだと考えます。これからも子ども達が楽しく過ごしていけるように教職員一丸となって教育活動を進めていきます。

学校教育目標

「自ら考え、学び、可能性を発揮し、
より良い社会の創り手となる子の育成」

～かしこく やさしく 元気よく～

【自由記述より】

- 生活・学習に係る基本的なことを習慣づけるために、親が関与し根気強くサポートする大切さを改めて感じています。
- 友達と仲良く楽しく勉強にスポーツに取り組んでいる姿が嬉しい限りです。
- 学校でのことを話してくれることが増えてきた。
- 毎日機嫌よく登校しています。
- 様々なトラブルに対処していただきありがとうございます。
- 子どもが話しやすい雰囲気や時間を作れているか、気にして色々声掛けしてみています。
- 何十人もいる中で少しの声かけや、教えてもらっていることが明日への意欲につながっているようです。
- PTAの仕事が削減されるよう動いていただき、今の時代に合った仕事内容でありがたい。
- 子どもたちが学習に結び付く様々な経験をさせていただいてありがとうございます。
- お便りを頻繁に出していただき様子がよくわかる。
- 先生が気になることは些細なことでも共有していただくとありがたい。
- 先生方には心のこもった指導をしていただき日々感謝しております。
- 下校時、特に学校周辺(学校の北側・西側)で歩道を通らない子がいて危険に感じます。注意喚起してほしい。

○学校運営協議会理事会での話し合いから

- ・声をかけることで頑張れる子、そっと見守ってほしい子等いろいろな子どもがいると思うので、子供に寄り添った対応をしてください。
- ・挨拶はっても大事。気持ちよく過ごすためにも地域でもすすんで挨拶をしています。子ども達の見本となるように大人が気持ちの良い挨拶をしていきたいですね。
- ・小学校にある松の木は地域のシンボルでもあるので手入れの費用をみんなで出し合い管理できればいいですね。

❁ 上記以外にも多くのご意見をいただきました。ご意見はすべて読ませていただいており、改善に向けて取り組みを進めていきます。

❁ 今後もいただいたご意見を、教育活動に生かして参りたいと思います。貴重なご意見とご協力ありがとうございます。ありがとうございました。